

## シンジェンタグループ広報室

### シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6121  
東京都中央区晴海 1-8-1  
オフィスタワーX21 階  
Tel: 03-6221-1001 Fax: 03-6221-1051  
[www.syngenta.co.jp](http://www.syngenta.co.jp)

### シンジェンタ シード株式会社

〒289-2304  
千葉県香取郡多古町高津原向ノ台  
401-2  
[www.syngentaseeds.co.jp](http://www.syngentaseeds.co.jp)



media release

スイス・バーゼル発、2009年4月15日付

英文リリース日本語訳

## シンジェンタ2009年第1四半期売上：業績は持続的な需要の伸びを反映

シンジェンタは、第1四半期において2008年度の記録的な業績に引き続き、堅調な売上成長を達成しました。売上は、恒常為替レート（CER）で前年同期比7%増加しました。報告されている売上は、大幅なドル高により4%減の36億ドルでした。

農薬部門の売上は、CERで8%増の26億ドルでした。プロフェッショナル・プロダクツを除き、売上は10%増加しました。これは2%の販売量増加と目標を8%上回る価格の変更によるものです。ヨーロッパにおける売上の伸びは、西ヨーロッパの好調な業績（特にフランスにおいて顕著でした）と東ヨーロッパのロシアとポーランドの売上の増加によるものです。NAFTA地域では、市場における確固たる地位を最大限に生かし、全ての製品群において順調な成長が見られました。ラテンアメリカ地域における第二シーズンの売上は、アルゼンチンとブラジル南部における旱魃と厳格なリスク管理により減少しました。アジア太平洋地域における売上は、農家経済の回復と顧客のニーズに応じたシンジェンタの製品提供の成功が示された新興国において特に高い伸びを示しました。

製品群別の成長は、除草剤が牽引しました。選択性除草剤は、特にNAFTA地域において好調でした。非選択性除草剤では、タッチダウン<sup>®</sup>の需要が引き続き堅調でした。殺菌剤の売上は、主要なシーズンを前に増加しました。殺虫剤は、ラテンアメリカの売上の低調により僅かに減少しました。種子処理剤は、フランスにおけるクルーザー<sup>®</sup>の登録に後押しされ引き続き二桁成長を記録しました。プロフェッショナル・プロダクツは、ローン&ガーデンとホームケア市場の経済不況の影響を受けました。

新製品 AVICTA<sup>®</sup>、AXIAL<sup>®</sup>、DURIVO<sup>®</sup>とREVUS<sup>®</sup>の売上は、40%以上増加しました。これは、新技術導入に対する生産者の継続的な意欲を示しています。

種子の売上は、CERで3%増の11億ドルでした。トウモロコシおよび大豆の売上は、米国における栽培決定の遅れとヨーロッパのトウモロコシの栽培面積の減少にもかかわらず7%増加しました。売上の伸びは、主にトウモロコシの製品ラインの改善と値上げを反映しています。畑作物では、ヒマワリと甜菜の売上が東ヨーロッパにおけるリスク管理の強化により減少しました。野菜と花卉は、消費者の購買の減少に影響を受けましたが、総売上は僅かに増加しました。

為替の悪影響と継続的なリスク管理の強化にかかわらず、2009年を通して、シンジェンタは引き続き一株当たり利益の成長を目指してまいります。

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに“を企業目的として世界 90 カ国以上で事業を展開し、2 万 4,000 人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネット [www.syngenta.com](http://www.syngenta.com)（英語）または、[www.syngenta.co.jp](http://www.syngenta.co.jp)（日本語）をご覧ください。

#### **将来の見通しに関する記述についての注意事項**

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタAGの普通株またはシンジェンタADSの売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものでもありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。

## 2009年1月～3月 事業部門別、製品群別および地域別売上高（未監査）

事業部門別	2009	2008	現地価格 %	恒常為替 レート(1) %
	1月～3月 100万ドル	1月～3月 100万ドル		
農業	2,585	2,674	-3	+8
種子	1,054	1,127	-6	+3
ビジネス・ディベロップメント	1	2	-73	-74
事業部門間取引消去項目(2)	(18)	(14)	-	-
<b>合計</b>	<b>3,622</b>	<b>3,789</b>	<b>-4</b>	<b>+7</b>
<b>農業部門</b>				
<b>製品群別</b>				
選択性除草剤	801	775	+3	+17
非選択性除草剤	329	305	+8	+19
殺菌剤	722	776	-7	+6
殺虫剤	355	404	-12	-2
種子処理剤	257	253	+2	+11
プロフェッショナル・プロダクツ	110	146	-25	-20
その他	11	15	-24	-19
<b>合計</b>	<b>2,585</b>	<b>2,674</b>	<b>-3</b>	<b>+8</b>
<b>地域別</b>				
ヨーロッパ、アフリカ、中東	987	1,116	-12	+6
NAFTA	893	790	+13	+22
ラテンアメリカ	288	380	-24	-24
アジア太平洋	417	388	+7	+20
<b>合計</b>	<b>2,585</b>	<b>2,674</b>	<b>-3</b>	<b>+8</b>
<b>種子部門</b>				
<b>製品群別</b>				
トウモロコシ及び大豆	630	620	+2	+7
畑作物	149	202	-26	-6
野菜・花卉	275	305	-10	+1
<b>合計</b>	<b>1,054</b>	<b>1,127</b>	<b>-6</b>	<b>+3</b>
<b>地域別</b>				
ヨーロッパ、アフリカ、中東	408	525	-22	-4
NAFTA	580	530	+9	+10
ラテンアメリカ	27	33	-18	-18
アジア太平洋	39	39	+1	+19
<b>合計</b>	<b>1,054</b>	<b>1,127</b>	<b>-6</b>	<b>+3</b>

(1)恒常為替レート(CER)による伸び率

(2)農業部門から種子部門への部門間売上